



作：放課後等デイサービスルーチェご利用者

特集 放課後等デイサービス 第2ルーチェ ライフネット

Vol.102 2021年 秋号



居宅支援事業ライフネット



Q1. ライフネットは何するところ？

居宅支援事業ライフネットでは地域にお住まいの障害のある方や高齢者の方々が、「いつまでもその人らしく住み慣れた地域で自立した生活を営む」事を支援しております。知的障害のある方の外出のサポートをする移動支援や視覚障害のある方の外出のサポートを行う同行援護、日常生活の行動に著しい困難がある方のサポートを行う行動援護、ご利用者のご自宅に訪問して必要な支援をする居宅介護・重度訪問介護、障害のある方の一時的な日中活動の場を提供する日中一時支援など様々なサービスにヘルパーを派遣しております。

ライフネット事務所は令和3年4月15日より、国分寺市南町から東恋ヶ窪に移転いたしました。移転先にはライフネット事務所以外に、日中一時支援も同時に移転し、事務所内の活動スペースで実施しています。



事務所内の様子



事務所の外観

Q2. ヘルパー募集しているって聞いたのですが……

現在ライフネットでは大学生などの20代を中心に70代のシニアまで幅広い年齢層のヘルパー約70名が活躍しています。

コロナ禍での移動支援では外出先の制限、居宅支援では今まで以上の感染予防対策など、地域にお住まいの支援が必要な方々は、より大変な思いをしながら日々生活をしています。それを少しでも支えるのがサービスに従事するヘルパーになります。しかし、移動支援に従事するガイドヘルパーや居宅支援に従事する有資格ヘルパーはまだ不足しており、地域にお住まいの障害のある方や高齢者のサービス希望を十分に叶えられていない現状があります。コロナ禍で今まで通りの求人活動もできず、特に移動支援に従事する学生ヘルパーの獲得には大変苦慮しており、コロナの流行以前に比べて現在は新規登録ヘルパーが減少傾向にあります。ヘルパー不足を補うために国分寺市内の移動支援を実施している事業所で構成する、移動支援連絡会で移動支援従事者研修を企画したり、受講生にガイドヘルパーとして登録を促したり、求職サイトなど様々な媒体を活用し求人をしていますが、充足には至っていません。ライフネットでは、これからも様々な方法でヘルパーの募集を行いながら、ヘルパーの育成、定着に力を入れ、サービスを必要とされている方々のご希望に添える体制を整備していきます。

ライフネットよりお知らせ！

「日中一時支援」の利用の仕方

- ①区市町村から日中一時支援の支給決定がされている方
→されていない場合には区市町村の障害福祉課へ相談、申請
- ②サービスを依頼したい事業所へ相談、契約
- ③サービス利用希望日の相談
- ④サービスの実施

大人から子どもまで
利用できます！



一時支援のお部屋

～日中一時支援の様子～



おもちゃ&作品

併設型短期入所事業所カペラ特集

Q1.カペラって何をしているところ？

「カペラ」では、短期入所事業を行っております。短期入所事業とは、自宅で介護を行っている方が病気などの理由により介護を行うことができない場合に、障害のある方に障害者支援施設や児童福祉施設等に短期入所してもらい、必要な介護を行います。また、介護者にとってのレスパイトサービス（休息）としての役割もなっています。

「カペラ」の居室は、6畳のスペースに、ユニットバス、キッチンや備え付けの冷蔵庫などを設置し、ご利用者が普段と変わりなく穏やかに過ごすことのできる**時間と場所**を提供しております。

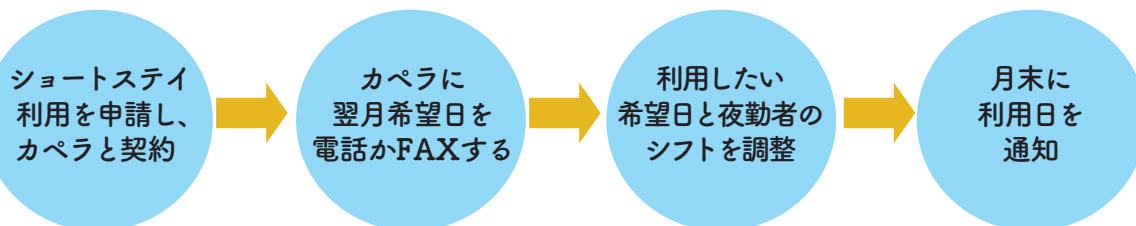
Q2.カペラでどんな風にご利用者さんは過ごしているの？

ご利用者の1日（例）

~16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	~ 6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00~
来所		夕食	入浴		自由時間	就寝		起床	朝食	身支度	通所や通学の準備	出発	



Q3.どうしたら利用できるの？（利用までの流れ）カペラに登録



★電話
042-325-1861
★FAX
042-322-4426

今回、カペラのことを教えて下さったのはこの方！



主幹 青柳 忠義

戸倉から東恋ヶ窪へ移転し、府中街道沿いで利用しやすい立地となりました。自分らしい時間を過ごしたいとニーズがありますので、今後も楽しく穏やかに利用していただければ幸いです。

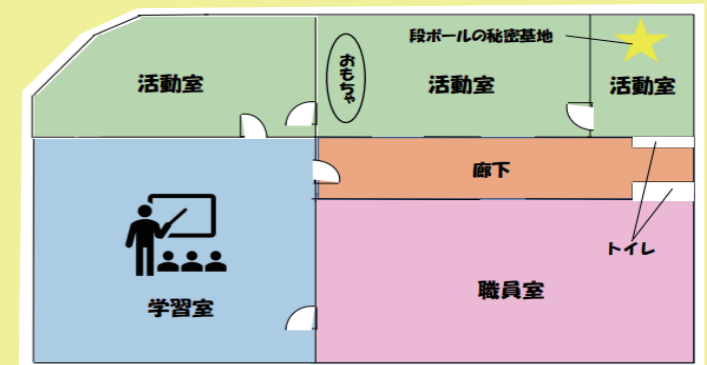
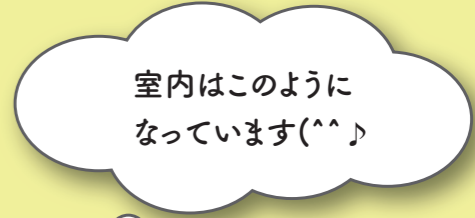


放課後等デイサービス 第2ルーチェ開設！



「放課後等デイサービス ルーチェ」は今年の9月で6周年を迎えます。これまで多くの方々に 支えられ、ご協力いただきながら運営して参りました。厚く御礼申し上げます。今年5月、当法人は国分寺市光町に放課後等デイサービスとしては2事業所目となる「放課後等デイサービス 第2ルーチェ」をオープン致しました。昨年夏から準備を始め、場所の選定や職員の採用、東京都への指定申請、プログラムの準備等々大変な時もありましたが、開設までに至ることが出来ました。6年前のルーチェの立ち上げから今日まで、ご利用者と接する上で大切にしていることは、ご利用者の想いに耳を傾けること、意思を尊重すること、一人ひとりの今持っている【ちから】に目を向けること等です。こうした日々の関わりから生まれてくる信頼関係を基にした支援をすることで、健全な成長の芽が育まれてくる、ということをご利用者の姿を見て実感しているところです。現在、2事業所を合わせ66名のご利用者が登録されています。どちらの事業所も、毎日元気な声と笑顔であふれています。これからもご利用者が安心して通ってくださることが出来る事業所であり続けられるよう力を尽くして参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

放課後等デイサービス 第2ルーチェ 管理者 矢部 賢司



公文は「できた!」「100点取れた!」の経験を増やし、子どもたちが自信を持てるように学習支援を行います。公文を取り入れていない子どもは宿題や個別課題で、無理なく自分の取り組める枚数や範囲で学習する力を身につけていきます。室内プログラムはクッキング、制作等があります。クッキングは買い物からスタートします。子どもたち一人ひとりが何を買い、役割を持ち、安全に調理ができるよう職員がサポートし、子どもたちが主体となって準備や調理をします。子どもたちからは、子どもならではの視点で日々気付かされる事や驚かされることもあります。私も子どもたちにルーチェに通って良かったと思ってもらえるように、一緒に沢山の経験を積んでいきたいと思ひます。

第2ルーチェ 支援員 齋藤 菜奈子

アクセスマップ



休日や長期休暇中には、外出プログラムがあります。ある日曜日は、府中市郷土の森へ行き、紫陽花を見たり、プラネタリウムを見たりしました。長期休暇中は、近くの体育館に行き、レクリエーションを通してみんなで楽しく体を動かす活動なども行っています。5月に開所し、子ども達同士や職員との関係性もできてきました。毎日とても賑やかで、時にトラブルになることもありますが、楽しいことも悲しいことも経験として子ども達に学んでほしいと思ひます。また私自身も子供たちの豊かな発想力など学ばせて頂く事がたくさんあります。お互いに刺激し合いながら、楽しい時間や空間を提供していきたいと思ひます。

第2ルーチェ 支援員 相馬 智子

令和2年度社会福祉法人けやきの杜事業報告及び決算報告は、令和3年5月11日12日に監事監査を実施し、令和3年6月5日理事会及び令和3年6月23日評議員会において承認されました。
以下内容を抜粋してご報告いたします。（報告書原本は、ワークセンター・さくら事務所で閲覧可能です。）

令和2年度 社会福祉法人けやきの杜 事業報告

令和2年度は、以下の5点について重点的に取り組みました。

(1) 支援の向上～高品質なサービス提供～

支援の向上については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、予定していた外部研修がほとんど中止されるなど件数は減りましたが、リモート形式による研修参加や、内部研修（支援塾）を行いました。全体研修では、リモートを活用して複数の会場と自宅からの参加も得て、支援についての学びを深めました。従来の時間帯では、家庭の都合等で参加の難しかった意識の高いパート職員がリモート参加するなど、成果も得ました。また、虐待防止・権利擁護委員会と研修・育成委員会を定期的に開催し、支援・研修の検証を行っていましたが、今年度は不適切な支援についての報告もなく、少しずつではありますが支援の向上が図られているものと考えています。

「第三者評価」は、希望園、ワークセンター・さくら、食彩工房プラスワン、地域共同生活支援センター・レハイム、地域共同生活支援センター・キッピス、短期入所カペラで受審しました。「支援情報システムの構築」では、ケース記録・支援計画の完全クラウド化の実施が未達成なので、引き続き取り組みます。就労継続支援B型事業において、就労に特化したプログラム（週2日）を実施しました。結果、希望園就労継続支援B型事業から1名の就職者を送り出すことができました。生活介護事業において自立訓練に特化したプログラムを実施しました。「異性との交流の基礎知識、命の大切さ（DCT）への取り組み」では、委員会が中心となり、支援員も参加した性の講座のプログラムとして、「サークルズ」を用いた異性との距離感の取り方や知識を学びました。対象のご利用者とは、適宜面談をおこない、振り返りと今後についての話をするプログラムを実施しました。外部への活動は、2名のご利用者とともにセルフアドボカシーを学ぶ活動に参加しました。

(2) 組織の強化 ～コンプライアンス経営・業務執行体制の効率化～

虐待防止・権利擁護委員会において、他法人の倫理綱領等を調査し、倫理綱領策定にむけて準備を進めました。

(3) 人材確保・育成 ～「選ばれる・育てる・定着する」けやきの杜～

次年度に向けて新卒者6名に内定を出しました。研修・育成委員会において新卒職員のブラザーシスターの取り組みを検証し、ブラザーシスター制度のエルダー役の職員に対して、エルダーの役割やOJTのあり方などの研修、新卒職員研修の3ヵ月後研修、1年の振り返り研修に同席し、エルダーとしてアドバイス等をする場を設けました。また新卒職員研修も従来は4月と3ヵ月後研修のみでしたが、「半年の振り返り」「1年の振り返り」「次年度に向けて」と年4回の開催にして定期的に育成の機会を持つこととする新たな取り組みを加えました。

(4) 経営基盤の強化 ～業務の効率化・コスト削減・収入確保～

通所事業所におけるご利用者確保では、通所3事業所（希望園・さくら・プラスワン）で、年度当初に2名（希望園1名、さくら1名）、年度途中より5名（希望園1名、プラスワン3名、さくら1名）の新規のご利用者（目標3名）を得ることが出来ました。ライフネット「移動支援事業」の強化では、新規契約13名（目標8名）と目標を上回りましたが、年間派遣時間は、新型コロナウイルス感染症の影響で6,322時間（目標10,000時間）に留まりました。短期入所カペラの定員減（5名から3名）を行い、マイホーム・ゆかり定員2名増を実施しました。

(5) 事業展開 ～さらに事業価値を高めるための将来計画～

「グループホーム2ユニット開設（1ユニットは純増・1ユニットは移転分）」を予定していましたが、移転予定ユニットの家主とは、外壁等の修繕や契約をしていなかった1階の追加契約による契約金額について折り合いをつける事ができたので継続とし、次に移転予定であった別ユニットの計画を前倒して11月に移転、同時に新規ユニット「マイホーム・いぶき（定員7名）」も開設しました。東京都と希望園大規模修繕協議を行い、補助金交付の内示を得ることができ、令和3年度に計画することができました。ワークセンター・さくら大規模修繕プロジェクトチームを発足させ、国分寺市との相談を開始しました。

令和2年度

社会福祉法人
けやきの杜
決算報告

法人単位事業活動計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
I	サービス活動増減の部			
	サービス活動収益計(1)	744,041,341	758,398,523	-14,357,182
	サービス活動費用計(2)	784,427,019	796,185,271	-11,758,252
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-40,385,678	-37,786,748	-2,598,930
II	サービス活動外増減の部			
	サービス活動外収益計(4)	5,758,879	14,571,646	-8,812,767
	サービス活動外費用計(5)	508,104	1,385,371	-877,267
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	5,250,775	13,186,275	-7,935,500
	経常活動増減差額(7)=(3)+(6)	-35,134,903	-24,600,473	-10,534,430
III	特別増減の部			
	特別収益計(8)	1,240,750	0	1,240,750
	特別費用計(9)	1,590,934	291,994	1,298,940
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-350,184	-291,994	-58,190
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-35,485,087	-24,892,467	-10,592,620
IV	繰越活動増減差額の部			
	前期繰越活動増減差額(12)	408,953,623	433,846,090	-24,892,467
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	373,468,536	408,953,623	-35,485,087
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	4,820,000	0	4,820,000
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	378,288,536	408,953,623	-30,665,087

貸借対照表（令和3年3月31日現在）

		当年度末	前年度末	増減
I	資産の部			
	1. 流動資産	325,771,557	390,713,122	-64,941,565
	現金預金・未収金・前払費用・有価証券等			
	2. 固定資産	515,935,733	532,594,682	-16,658,949
	基本財産・有形無形固定資産・その他積立金等			
	資産の部合計	841,707,290	923,307,804	-81,600,514
II	負債の部			
	1. 流動負債	73,264,731	108,572,129	-35,307,398
	その他の未払金・未払費用・賞与引当金等			
	2. 固定負債	85,503,065	89,100,805	-3,597,740
	設備資金借入金・退職給与引当金・長期預り金等			
	負債の部合計	158,767,796	197,672,934	-38,905,138
III	純資産の部			
	1. 基本金	4,003,300	4,003,300	0
	2. 国庫補助金等特別積立金	236,794,517	244,004,806	-7,210,289
	3. その他の積立金	63,853,141	68,673,141	-4,820,000
	4. 次期繰越活動増減差額	378,288,536	408,953,623	-30,665,087
	(うち当期繰越活動増減差額)			0
	純資産の部合計	682,939,494	725,634,870	-42,695,376
	負債及び純資産の部合計	841,707,290	923,307,804	-81,600,514

協会の会費の納入とご寄付ありがとうございます（令和3年4月～7月分）

【協会の会費】（敬称略）

〔50以上〕伊藤孝一／山本智文／水野容子／金井ヨシ子／税理士法人土手内総合事務所／株式会社千代田防災／
有限会社IMプランニング代表取締役土手内勇介／(有)野口電器国分寺店／吉廣賢二

〔20以上〕鈴木薫／大和通信機株式会社／匿名

〔10以上〕(有)さやか企画代表取締役高相健一／井田良文／高山美子／去来川富男／(有)井口葬儀店／穴戸芳子／
池谷敏子／北原恵美／岡橋生幸／川島和義／高田守／飯沼電気株式会社代表取締役飯沼克美／匿名

【協会の寄付】（敬称略）

〔94,000円〕荒井東治 〔30,000円〕税理士法人土手内総合事務所

〔10,000円〕株式会社アットホーム代表取締役奈須智彦 〔5,000円〕あさひ国際旅行株式会社／

株式会社セーフ建築工房代表取締役坂井幹夫／はんこ屋さん21恋ヶ窪店 〔3,000円〕川島和義

【生活支援事業基金】（敬称略）〔5,000円〕飯沼電気株式会社代表取締役飯沼克美

○ブルトップの収集にご協力いただいている皆様（敬称略）

（仮）NPO法人緑の種【大串忠夫（葛飾区）、小谷豊（株）プリモトラベル（千代田区神田）】、伊藤孝一、
国分寺市長野県人会、国分寺市赤十字奉仕団、国際文化理容美容専門学校国分寺校、佐藤和秋（戸倉）、
スナック小藤（本町）、（有）浅見畜産（本町）、増井品子（高円寺）、内藤享子（世田谷・赤堤）、
オフィスマエダネゴ、西本頼雄（大田区東雪谷4丁目）

社会福祉法人けやきの杜へのご寄付ありがとうございます

【寄付金】（敬称略）〔20,000円〕匿名

～お知らせ&次号の予告～

今年度も誠に残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、けやきフェスタ、活動報告会は中止とさせていただきます。来年こそは開催を!!と願うばかりです。

本来ならば、オリンピックを日本で、それも東京で行うという大イベントを、日本中が活気と声援に包まれているはずでしたが、とても残念な状況ではあります。私たちは日々ご利用者と変わらず顔を合わせられることが本当にありがたいことであり、地道ではありますが、感染症対策を行いこの生活を維持できるようにと励んでまいります。

…… さて次号は ……

希望園が老朽化のため8月より大規模な修繕をおこない12月にはリニューアルオープンいたします。特集でその姿をお見せしたいと思います。



改修前の活動室

編集後記

昨年より「新たな生活用式」が続いておりますが、皆様お変わりはないでしょうか？

今号は、今年度から新たに開設された「第2ルーチェ」、移転によりリニューアルしたライフネット等の特集させていただきました。また、広報委員もリニューアルされました。メンバー一同新たな気持ちで取り組んでまいります。皆様の心が少しでもリフレッシュしていただけると幸いです。

また、今号の作成にご協力いただいた皆様に心から感謝いたします。

広報委員 眞崎